

### Ⅲ 保健予防推進担当

#### 1 感染症予防

保健所では「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」（以下、「法」という）に基づき、一類から五類までの感染症の法的対応、発生動向の把握、予防、まん延防止等に努めています。

##### (1) 感染症対策

ア 感染症患者発生・対応状況

令和4年度 単位：件

分類	病名	発生件数 (※2)	対応件数 (※3)
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	6	9
	腸チフス	0	1
	細菌性赤痢	0	1
四類感染症	エムポックス	1	1
五類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	3	3
	梅毒	9	9
	劇症型溶血性レンサ球菌	1	1
	急性脳炎	1	1
	百日咳	2	2

※1 一類及び二類感染症（結核・新型コロナウイルス感染症を除く）の発生はない。

※2 感染症発生動向調査による。

※3 他保健所からの依頼分、検査の結果取り下げとなった分を含む。

イ 新型コロナウイルス感染症患者発生・対応状況

令和2年2月7日、新型コロナウイルス感染症を「指定感染症」として定める等の政令等が施行されました。その後、令和3年2月13日に法の改正により、法的位置付けについては「新型コロナウイルス感染症」に変更されています。

再度の法の改正により、令和4年9月26日からは「全数把握」から「4類型のみ報告」に変更され、報告対象が限定化されました。

令和4年度 単位：件

病 名	発生件数	対応件数（※）
新型コロナウイルス感染症	34,476	34,881 (うち発生届対象外者：15,954)

※ 管外居住陽性者、発生届対象外者を含む。

月別発生件数

令和4年度 単位：件

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
3,674	1,442	970	9,554	11,898	3,891	262	652	1,025	867	193	48	34,476
第6波			第7波			第8波						

※ 管外居住陽性者、発生届対象外者を含まない。

患者の療養先

令和4年度 単位：人

自宅療養	宿泊療養	入院	合計
32,616	870	990	34,476

※ 宿泊療養、入院を1泊医療利用した患者は自宅療養には含まれない。

患者の療養先（発生届対象外者）

令和4年度 単位：人

自宅療養	宿泊療養	合計
15,310	644	15,954

※ 宿泊療養を1泊医療利用した患者は自宅療養には含まれない。

### ウ 感染症診査協議会

法第24条（感染症の診査に関する協議会）に基づき設置されています。感染症発生時の患者等への就業制限、入院勧告、入院勧告の延長及び法第37条の2（結核患者の医療）の通院医療費公費負担申請についての保健所長の諮問に対し、診査と答申を行います。

令和4年度の診査協議会委員の構成は、感染症指定医療機関の医師1名、感染症指定医療機関以外の医師1名及び弁護士1名の3名でした。

#### 感染症診査協議会診査状況

※条項は感染症法

令和4年度

開催日数	出席委員数 (延べ人数)	就業制限 (第18条)	応急入院 (第19条)	入院勧告 (第20条第1項)	入院勧告延長 (第20条第4項)	結核患者の医療 (第37条の2)
24日	72名	36,092件	1,246件	1,016件	797件	52件
結核(再掲)		10件	10件	10件	17件	52件

### エ 管内感染症担当者会議

健康に重大な影響を及ぼす感染症が発生した場合に備え、管内の関係機関と連携を図るとともに、早期に対応が行える体制を整備することを目的として実施しています。

開催日	令和4年12月15日(木)
参加者	32名 (管内の 医師会、病院、診療所、消防本部、市保健センター、保健所 の職員)
内容	新型コロナウイルス感染症への対応に関する報告 (1) 患者発生状況(第6波~7波)と保健所における陽性者への対応状況 (2) 蕨・戸田地域における在宅医療の状況 (3) 高齢者施設におけるクラスターへの対応

### オ 感染症対策研修会

感染症危機管理対策の一環として、新型インフルエンザ等の発生時に備えるため訓練を実施しています。令和4年度は、オンライン併用で高齢者施設向けの新型コロナウイルス感染症に関する研修会を開催しました。

開催日	令和4年12月8日(木)
参加者	7名(オンライン参加:21施設) (管内の 高齢者施設、保健所 の職員)
内容	新型コロナウイルス感染症に関する報告と講義 (1) 管内の施設における感染状況と保健所の対応について (2) 施設における感染症対策の基本について (3) 個人防護具の着脱訓練

## (2) 結核対策

保健所では、結核患者への入院勧告・医療費公費負担等の法的対応とともに、服薬支援を中心とした療養支援、その家族・接触者に対する健康診断の実施による感染拡大の防止等、結核対策を重要な事業として、その対応に努めています。

(以下、ア～オの表は厚生労働省の統計（年計）による。また、埼玉県の数値にさいたま市は含まない。)

### ア 結核患者登録者数（潜在性結核感染症を除く）

令和4年12月31日現在、法に基づく当所の結核患者登録数は74人でした。

令和4年12月31日現在 単位：人

年齢層	登録者計	活動性結核								不活動性結核	活動性不明
		計	肺結核活動性						肺外結核活動性		
			計	登録時喀痰塗抹陽性				登録時 その他 菌陰性 その他			
				計	初回治療	再治療	登録時 その他 菌陽性				
計	54	19	15	5	5	0	5	5	4	29	6
0 - 4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5 - 9	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0
10 - 14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15 - 19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20 - 24	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
25 - 29	7	1	1	0	0	0	0	1	0	6	0
30 - 34	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
35 - 39	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
40 - 44	5	2	2	1	1	0	0	1	0	2	1
45 - 49	4	2	2	0	0	0	1	1	0	0	2
50 - 54	4	3	3	1	1	0	1	1	0	1	0
55 - 59	5	1	1	0	0	0	1	0	0	3	1
60 - 64	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
65 - 69	5	1	0	0	0	0	0	0	1	3	1
70 - 74	3	1	1	1	1	0	0	0	0	2	0
75 - 79	3	2	2	1	1	0	1	0	0	1	0
80 - 84	5	1	1	1	1	0	0	0	0	4	0
85 - 89	6	2	0	0	0	0	0	0	2	3	1
90 以上	3	2	2	0	0	0	1	1	0	1	0
埼玉県	1,266	301	225	119	114	5	72	34	76	575	390
全国	24,555	6,782	4,962	2,411	2,301	110	1,909	642	1,820	13,072	4,701

イ 新規患者登録数（潜在性結核感染症を除く）

令和4年中、新たに登録された管内の結核患者は26人でした。令和3年中の新規登録者数19人と比して7人増加しました。

令和4年 単位：人

年齢階層	活動性結核							
	計	肺結核活動性						肺外結核活動性
		計	喀痰塗抹陽性			その他の結核菌陽性	結核菌陰性その他	
			計	初回治療	再治療			
計	26	19	8	7	1	5	6	7
0 - 4	1	0	0	0	0	0	0	1
5 - 9	0	0	0	0	0	0	0	0
10 - 14	0	0	0	0	0	0	0	0
15 - 19	0	0	0	0	0	0	0	0
20 - 24	1	1	1	1	0	0	0	0
25 - 29	1	1	0	0	0	0	1	0
30 - 34	0	0	0	0	0	0	0	0
35 - 39	0	0	0	0	0	0	0	0
40 - 44	1	1	0	0	0	0	1	0
45 - 49	1	1	0	0	0	0	1	0
50 - 54	3	3	1	1	0	1	1	0
55 - 59	1	1	0	0	0	1	0	0
60 - 64	1	1	1	1	0	0	0	0
65 - 69	1	1	0	0	0	0	1	0
70 - 74	2	1	1	1	0	0	0	1
75 - 79	2	2	1	1	0	1	0	0
80 - 84	3	2	1	1	0	1	0	1
85 - 89	3	0	0	0	0	0	0	3
90 以上	5	4	2	1	1	1	1	1
埼玉県	461	351	191	185	6	108	52	110
全国	10,235	7,454	3,703	3,562	141	2,826	925	2,781

ウ 登録時活動性分類別結核新登録患者数（潜在性結核感染症を除く）

管内における登録時の肺結核喀痰塗抹陽性者の割合は30.77パーセントでした。

令和4年 単位：人

登録時状況	管内	埼玉県	全国
肺結核喀痰塗抹陽性	8	191	3,703
肺結核その他の菌陽性	5	108	2,826
肺結核菌陰性・その他	6	52	925
肺外結核	7	110	2,781
計	26	461	10,235

エ 結核新規登録患者（潜在性結核感染症を除く）

当所管内の令和4年の結核罹患率は、人口10万対12.0人で、前年比で3名増えました。年齢層別では、80歳以上の方が、全体の4割を超えていました。29歳以下では、罹患した全員が外国生まれの方でした。

令和4年 単位：人（）：外国生まれ

年齢層	人数	内 訳		罹患率（人口10万対）※		
		蕨市	戸田市	管内	蕨市	戸田市
0～9歳	1（1）	1（1）	0	5.4	19.0	0.0
10～19歳	0	0	0	0.0	0.0	0.0
20～29歳	2（2）	0	2（2）	6.6	0.0	10.2
30～39歳	0	0	0	0.0	0.0	0.0
40～49歳	2	1	1	5.8	9.2	4.2
50～59歳	4（2）	2（1）	2（1）	12.6	18.8	9.4
60～69歳	2	1	1	10.1	12.8	8.3
70～79歳	4	2	2	21.4	25.4	18.5
80歳以上	11	3	8	83.5	51.0	109.9
全年齢	26（5）	10（2）	16（3）	12.0	13.3	11.3
埼玉県	461			6.3		
全国	10,235			8.1		

※ 令和4年4月1日現在の人口を用いて算出。

オ 潜在性結核感染症登録数

結核患者発生に伴う接触者健康診断（後述）の結果などから、発病を予防するために治療が必要と診断されると「潜在性結核感染症」として登録されます。

療養支援等、保健所の関わりは発病した結核患者に対するものと変わりませんが、国の統計上は別掲として取り扱われます。

単位：人

	令和4年	令和3年
管内	8	9
埼玉県	237	235
全国	5,025	5,140

カ 結核健康診断実施状況

結核と診断された者の接触者（家族、友人、職場同僚等）及び結核治療終了後の経過観察中の患者を対象として、IGRA検査、胸部エックス線検査等の検査を実施しました。

(ア) 接触者健診

①接触者健康診断受診者数（延べ人数） 令和4年度 単位：人

実施機関	健診内容		
	ツベルチン反応検査	IGRA検査	胸部エックス線検査
保健所	0	126	0
委託医療機関	4	22	24
その他医療機関	0	11	39
合計	4	159	63

②患者発見者数 令和4年度

活動性結核	4人
潜在性結核感染症	7人

(イ) 管理健診

②管理健診受診者数（延べ人数） 令和4年度 単位：人

	胸部エックス線検査	喀痰検査
委託医療機関	18	0
その他医療機関	69	0
合計	87	0

キ DOTS（直接服薬確認療法）実施状況

結核患者の治療完了を目的とした服薬支援を行っています。

患者自身や患者を取り巻く状況を考慮し、最適な服薬支援ができるようカンファレンスを行い、DOTSを実施しました。

令和4年度

DOTSカンファレンス		DOTS	
実施回数	検討数	対象者数	延べ件数
20回	33件	48人	378件

DOTS内訳（延べ数）：電話246件、訪問21件、来所22件、郵送89件

ク 結核相談実施状況

令和4年度

訪問	面接	電話
実件数	延べ件数	延べ件数
39件	53件	1,124件

### (3) 性感染症・B型/C型肝炎・HTLV-1対策

保健所では、性感染症・B型/C型肝炎・HTLV-1に関する健康相談や検査を実施することで、予防や患者及び感染者の早期発見に努めています。

当所では、毎月第一水曜日にHIVの即日検査、第三火曜日に性感染症の通常検査を実施しています。

令和4年度については、新型コロナウイルス感染症流行に伴い、通常検査及び即日検査共に予約人数を8名までとし実施しましたが、事務手続きの縮小に伴い令和4年11月からは15人、令和5年2月からは20人に予約人数を拡大しました。なお、令和4年4、5月においては通常及び即日検査共に中止しました。

相談・検査件数

令和4年度 単位：件

検査件数（延べ件数）		計	男 性	女 性
HIV（エイズ）	通 常	111	77	34
	即 日	38	27	11
梅毒		111	77	34
クラミジア		111	77	34
HBV（B型肝炎）		108	76	32
HCV（C型肝炎）		108	76	32
HTLV-1		1	0	1
相談件数（電話・面接 延べ件数）				523



## 2 母子保健

### (1) 母子保健訪問指導状況

令和4年度 単位：人

	計		妊産婦		未熟児を除く新生児		未熟児		未熟児・新生児を除く乳児		幼児		その他	
	実数	延数	実数	延数	実数	延数	実数	延数	実数	延数	実数	延数	実数	延数
実施数	12	32	0	0	0	0	0	0	1	10	11	22	0	0

※ 未熟児訪問指導の実施主体は、平成25年度から市へ移譲されました。

### (2) 子どもの心の健康づくり事業

#### ア 子ども心の健康相談

子どもの心の健康問題に対応するため専門相談窓口を開設し、関係機関との連携や事例についての検討も重ね、次世代を担う子どもの健全育成を図ることを目的として実施しました。

令和4年度 単位：件

令和4年度相談件数	計	蕨市	戸田市
	17	12	5

【主な相談内容】発達障害、不登校、暴力、学校での生活、感情コントロール等

#### イ 子ども心のネットワーク事業

##### (ア) ケースカンファレンス（事例検討会）

日 程	令和4年10月19日（水）
場 所	南部保健所 大会議室
参 加 者	23名 (小学校・中学校・高等学校・特別支援学校教諭 教育委員会・保健センター・児童福祉課・児童相談所・保健所 職員)
内 容	ケースカンファレンス（事例検討会） 「解離症状のある児童の支援について」 ～家族全体の関係性と健康問題から、子どもの心の健康を考える～ 助言者：立教大学現代心理学部 教授 大石 幸二 氏

### (3) ふれあい親子支援事業

子育てに悩む親及び児童虐待のリスクがある子どもと親にかかわる関係者への支援により児童虐待を予防することを目的として、平成12年度から、ふれあい親子支援事業を実施しています。現在は、精神科医及び臨床心理士による個別面接、関係職員による事例検討会を事業内容としています。

スタッフは、精神科医師、臨床心理士、保育士、保健師です。

なお、令和4年度は事例検討会を重点に行い、精神科医師及び臨床心理士による個別相談の実績はありませんでした。

#### 令和4年度実施状況

	実施回数	検討事例数	参加者 延べ人数
事例検討会	5	5	51人

### (4) 長期療養児教室

#### ア 研修会

地域の関係者が医療的ケア児の療養生活を理解し相談スキルを高めることで、医療的ケア児が健やかに心身の発育発達ができることを目的に研修会を実施しました。

日 程	令和4年10月19日(水)
場 所	南部保健所 大会議室
参 加 者	23名 (小学校・中学校・高等学校・特別支援学校教諭 教育委員会・保健センター・児童福祉課・児童相談所・保健所 職員)
内 容	ケースカンファレンス(事例検討会) 「解離症状のある児童の支援について」 ～家族全体の関係性と健康問題から、子どもの心の健康を考える～ 助言者：立教大学現代心理学部 教授 大石 幸二 氏

### (5) 妊娠期からの虐待予防強化事業

平成19年度から実施してきた、総合及び地域周産期医療センターと地域機関の連携による「周産期からの虐待予防強化事業」を発展させ、平成28年度からは全ての産婦人科医療機関から支援が必要と判断される事例を早期に把握、地域機関と連携し育児不安等を軽減させ、児童虐待の予防を図ることを目的として、「妊娠期からの虐待予防強化事業」を開始しました。

妊娠期からの虐待予防強化事業が開始されたことに伴い、産婦人科医療機関からの連絡票は、直接市町村保健機関へ通知されるようになりました。

#### ア 養育支援連絡票等受理件数

令和4年度 単位：件

様式	管内合計	蕨市	戸田市
養育支援連絡票	164	59	105
その他様式	43	5	38

#### イ 研修会等実施状況

妊娠期からの虐待予防強化事業を円滑に推進し、支援が必要なハイリスク事例を、医療機関と地域機関が早期から連携した支援を行い児童虐待予防に資するため、支援者の技術向上と、より円滑な連携の促進を目的とした研修会や連絡会議を実施しています。

##### (ア) 1回目

日時	令和4年11月1日(火)
場所	戸田市福祉保健センター
参加者	22名 市保健センター・助産院・保健所 職員
内容	EPDS等3シートを用いた事例報告への助言及び解説 産後の母親のメンタルヘルス支援 ～ケースレビューとアセスメントのポイント～ 助言及び解説者 きむらメンタルクリニック院長 精神科医師 木村武人先生 カウンセリングルームベア代表 臨床心理士・公認心理士 田熊喜代巳先生

##### (イ) 2回目

日時	令和5年1月17日(火)
場所	蕨市保健センター
参加者	11名 市保健センター・助産院・保健所 職員
内容	テーマ 母親のメンタルヘルス支援 ～母子を支える視点と知識～ 講義「母親を支援するための面接の基本」 カウンセリングルームベア代表 臨床心理士・公認心理士 田熊喜代巳先生 講義「機能不全家族における母子について～家族機能の視点から～」 きむらメンタルクリニック院長 精神科医師 木村武人先生

## (6) 保健所別連携調整会議

管内の母子保健に関する情報交換等を行うことで業務の円滑化を図ると共に、母子保健業務に係る保健師の対応技術の向上を目的とした連携調整会議を例年実施しています。

また、家族の関係性や健康問題が複雑なハイリスク事例に対する保健師の個別支援スキルの向上を目指した人材育成研修も例年実施しています。どちらも、令和4年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止しました。

## (7) 母子保健医療給付事業

妊産婦の療養援護及び児童の健全育成と福祉の向上を図るため、医療費の助成を行いました。

### ア 小児慢性特定疾病医療費助成制度（根拠法令：児童福祉法第19条の2）

小児慢性特定疾病の治療研究を推進し治療法の確立と普及を図るとともに、医療費の負担を軽減するため医療費の助成を行いました。

小児慢性特定疾病医療給付受給者数 令和5年3月31日現在 単位：人

病名	計	蕨市	戸田市
悪性新生物	30	5	25
慢性腎疾患	8	1	7
慢性呼吸器疾患	6	1	5
慢性心疾患	38	5	33
内分泌疾患	32	3	29
膠原病	9	1	8
糖尿病	15	1	14
先天性代謝異常	7	3	4
血液疾患	11	2	9
免疫疾患	2	2	0
神経・筋疾患	10	1	9
慢性消化器疾患	13	5	8
染色体及び遺伝子に変化を伴う症候群	6	1	5
皮膚疾患	0	0	0
骨系統疾患	4	0	4
脈管系疾患	0	0	0
計	191	31	160

### イ 妊娠中毒症等療養援護（根拠規定：埼玉県妊娠中毒症等療養援護費支給要領）

令和4年度 0人

### ウ 結核児童療育医療給付（根拠法令：児童福祉法第20条）

結核に罹患し、入院治療を要する児童に対して、医療と学習用品・日用品を給付します。

令和4年度 0人

**(8) 不妊治療費助成事業**

不妊に悩む夫婦の不妊治療による経済的負担を軽減し受療機会を増やすことで、少子化対策及び次世代育成支援の推進を図ることを目的として、平成16年度から開始しました。併せて、不妊に関する相談も実施しています。

平成27年度からは男性不妊治療費助成を開始し、令和元年度からは男性不妊の初回治療に係る助成が拡充されました。令和2年度の申請件数は2件でした。

また、令和3年1月1日以降の治療終了分から、助成要件及び内容が変更になりました。

令和4年度 単位：件

特定不妊治療費助成件数	計	蕨市	戸田市
	112	29	83

**(9) 受胎調節実地指導員指定（母体保護法第15条第1項）**

令和4年度 0人

### 3 難病

#### (1) 医療費の公費負担

いわゆる難病のうち、特定の疾患[指定難病、県単独指定難病、先天性血液凝固因子欠乏症(20歳以上)等]に対して医療給付を行い、適正な医療の普及と医療費の負担軽減を図りました。

ア 指定難病医療給付受給者延べ人数

令和5年3月31日現在 単位：人

	病 名	受給者数
001	球脊髄性筋萎縮症	0
002	筋萎縮性側索硬化症	19
003	脊髄性筋萎縮症	0
004	原発性側索硬化症	2
005	進行性核上性麻痺	17
006	パーキンソン病	160
007	大脳皮質基底核変性症	3
008	ハンチントン病	1
009	神経有棘赤血球症	0
010	シャルコー・マリー・トゥース病	1
011	重症筋無力症	30
012	先天性筋無力症候群	0
013	多発性硬化症／視神経脊髄炎	47
014	慢性炎症性脱髄性多発神経炎／多巣性運動ニューロパチー	4
015	封入体筋炎	1
016	クロー・深瀬症候群	0
017	多系統萎縮症	9
018	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	30
019	ライソゾーム病	7
020	副腎白質ジストロフィー	0
021	ミトコンドリア病	0
022	もやもや病	18
023	プリオン病	0
024	亜急性硬化性全脳炎	0
025	進行性多巣性白質脳症	0
026	HTLV-1関連脊髄症	0
027	特発性基底核石灰化症	0
028	全身性アミロイドーシス	5
029	ウルリッヒ病	0

	病 名	受給者数
030	遠位型ミオパチー	2
031	ベスレムミオパチー	0
032	自己貪食空胞性ミオパチー	0
033	シュワルツ・ヤンペル症候群	0
034	神経線維腫症	5
035	天疱瘡	4
036	表皮水疱症	0
037	膿疱性乾癬（汎発型）	2
038	スティーヴンス・ジョンソン症候群	1
039	中毒性表皮壊死症	0
040	高安動脈炎	5
041	巨細胞性動脈炎	4
042	結節性多発動脈炎	1
043	顕微鏡的多発血管炎	9
044	多発血管炎性肉芽腫症	4
045	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	13
046	悪性関節リウマチ	7
047	バージャー病	0
048	原発性抗リン脂質抗体症候群	1
049	全身性エリテマトーデス	105
050	皮膚筋炎／多発性筋炎	29
051	全身性強皮症	33
052	混合性結合組織病	15
053	シェーグレン症候群	20
054	成人スチル病	9
055	再発性多発軟骨炎	4
056	ベーチェット病	11
057	特発性拡張型心筋症	7
058	肥大型心筋症	4
059	拘束型心筋症	0
060	再生不良性貧血	9
061	自己免疫性溶血性貧血	4
062	発作性夜間ヘモグロビン尿症	3
063	特発性血小板減少性紫斑病	22

	病 名	受給者数
064	血栓性血小板減少性紫斑病	0
065	原発性免疫不全症候群	4
066	IgA 腎症	32
067	多発性嚢胞腎	25
068	黄色靱帯骨化症	11
069	後縦靱帯骨化症	42
070	広範脊柱管狭窄症	18
071	特発性大腿骨頭壊死症	13
072	下垂体性 ADH 分泌異常症	3
073	下垂体性 TSH 分泌亢進症	0
074	下垂体性 PRL 分泌亢進症	4
075	クッシング病	1
076	下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症	0
077	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	5
078	下垂体前葉機能低下症	34
079	家族性高コレステロール血症（ホモ接合体）	0
080	甲状腺ホルモン不応症	0
081	先天性副腎皮質酵素欠損症	2
082	先天性副腎低形成症	0
083	アジソン病	1
084	サルコイドーシス	18
085	特発性間質性肺炎	16
086	肺動脈性肺高血圧症	7
087	肺静脈閉塞症／肺毛細血管腫症	0
088	慢性血栓塞栓性肺高血圧症	9
089	リンパ管筋腫症	4
090	網膜色素変性症	27
091	バッド・キアリ症候群	0
092	特発性門脈圧亢進症	0
093	原発性胆汁性胆管炎	20
094	原発性硬化性胆管炎	0
095	自己免疫性肝炎	8
096	クローン病	74
097	潰瘍性大腸炎	215



	病 名	受給者数
098	好酸球性消化管疾患	1
099	慢性特発性偽性腸閉塞症	0
100	巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症	0
101	腸管神経節細胞僅少症	0
102	ルビンシュタイン・テイビ症候群	0
103	CFC 症候群	0
104	コステロ症候群	0
105	チャージ症候群	0
106	クリオピリン関連周期熱症候群	0
107	若年性特発性関節炎	0
108	TNF 受容体関連周期性症候群	0
109	非典型溶血性尿毒症症候群	0
110	ブラウ症候群	0
111	先天性ミオパチー	0
112	マリネスコ・シェーグレン症候群	0
113	筋ジストロフィー	8
114	非ジストロフィー性ミオトニー症候群	0
115	遺伝性周期性四肢麻痺	0
116	アトピー性脊髄炎	0
117	脊髄空洞症	1
118	脊髄髄膜瘤	0
119	アイザックス症候群	0
120	遺伝性ジストニア	0
121	神経フェリチン症	0
122	脳表ヘモジデリン沈着症	0
123	禿頭と変形性脊椎症を伴う常染色体劣性白質脳症	0
124	皮質下梗塞と白質脳症を伴う常染色体優性脳動脈症	0
125	神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症	0
126	ペリー症候群	0
127	前頭側頭葉変性症	0
128	ビッカースタッフ脳幹脳炎	0
129	痙攣重積型（二相性）急性脳症	0
130	先天性無痛無汗症	0
131	アレキサンダー病	0

	病 名	受給者数
132	先天性核上性球麻痺	0
133	メビウス症候群	0
134	中隔視神経形成異常症/ドモルシア症候群	0
135	アイカルディ症候群	0
136	片側巨脳症	0
137	限局性皮質異形成	0
138	神経細胞移動異常症	0
139	先天性大脳白質形成不全症	0
140	ドラベ症候群	0
141	海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん	0
142	ミオクロニー欠神てんかん	0
143	ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん	0
144	レノックス・ガストー症候群	0
145	ウエスト症候群	0
146	大田原症候群	0
147	早期ミオクロニー脳症	0
148	遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん	0
149	片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群	0
150	環状 20 番染色体症候群	0
151	ラスムッセン脳炎	0
152	PCDH19 関連症候群	0
153	難治頻回部分発作重積型急性脳炎	0
154	徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症	0
155	ランドウ・クレフナー症候群	0
156	レット症候群	0
157	スタージ・ウェーバー症候群	1
158	結節性硬化症	1
159	色素性乾皮症	0
160	先天性魚鱗癬	0
161	家族性良性慢性天疱瘡	0
162	類天疱瘡（後天性表皮水疱症を含む。）	7
163	特発性後天性全身性無汗症	2
164	眼皮膚白皮症	0
165	肥厚性皮膚骨膜症	0

	病 名	受給者数
166	弾性線維性仮性黄色腫	0
167	マルファン症候群	0
168	エーラス・ダンロス症候群	0
169	メンケス病	0
170	オクシピタル・ホーン症候群	0
171	ウィルソン病	1
172	低ホスファターゼ症	0
173	VATER 症候群	0
174	那須・ハコラ病	0
175	ウィーバー症候群	0
176	コフィン・ローリー症候群	0
177	ジュベール症候群関連疾患	0
178	モワット・ウィルソン症候群	0
179	ウィリアムズ症候群	0
180	A T R-X 症候群	0
181	クルーゾン症候群	0
182	アペール症候群	0
183	ファイファー症候群	0
184	アントレー・ビクスラー症候群	0
185	コフィン・シリス症候群	0
186	ロスムンド・トムソン症候群	1
187	歌舞伎症候群	0
188	多脾症候群	0
189	無脾症候群	0
190	鰓耳腎症候群	0
191	ウェルナー症候群	0
192	コケイン症候群	0
193	プラダー・ウィリ症候群	2
194	ソトス症候群	0
195	ヌーナン症候群	0
196	ヤング・シンプソン症候群	0
197	1p36 欠失症候群	0
198	4p 欠失症候群	0
199	5p 欠失症候群	0

	病 名	受給者数
200	第14番染色体父親性ダイソミー症候群	0
201	アンジェルマン症候群	0
202	スミス・マギニス症候群	0
203	22q11.2欠失症候群	0
204	エマヌエル症候群	0
205	脆弱X症候群関連疾患	0
206	脆弱X症候群	0
207	総動脈幹遺残症	0
208	修正大血管転位症	0
209	完全大血管転位症	0
210	単心室症	0
211	左心低形成症候群	0
212	三尖弁閉鎖症	0
213	心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症	0
214	心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症	0
215	ファロー四徴症	0
216	両大血管右室起始症	0
217	エプスタイン病	0
218	アルポート症候群	0
219	ギャロウェイ・モワト症候群	0
220	急速進行性糸球体腎炎	0
221	抗糸球体基底膜腎炎	0
222	一次性ネフローゼ症候群	24
223	一次性膜性増殖性糸球体腎炎	1
224	紫斑病性腎炎	1
225	先天性腎性尿崩症	0
226	間質性膀胱炎（ハンナ型）	0
227	オスラー病	0
228	閉塞性細気管支炎	0
229	肺胞蛋白症（自己免疫性又は先天性）	1
230	肺胞低換気症候群	0
231	$\alpha$ 1-アンチトリプシン欠乏症	0
232	カーニー複合	0
233	ウォルフラム症候群	0

	病 名	受給者数
234	ペルオキシソーム病（副腎白質ジストロフィーを除く。）	0
235	副甲状腺機能低下症	0
236	偽性副甲状腺機能低下症	0
237	副腎皮質刺激ホルモン不応症	0
238	ビタミンD抵抗性くる病/骨軟化症	1
239	ビタミンD依存性くる病/骨軟化症	0
240	フェニルケトン尿症	0
241	高チロシン血症1型	0
242	高チロシン血症2型	0
243	高チロシン血症3型	0
244	メープルシロップ尿症	0
245	プロピオン酸血症	0
246	メチルマロン酸血症	0
247	イソ吉草酸血症	0
248	グルコーストランスポーター1欠損症	0
249	グルタル酸血症1型	0
250	グルタル酸血症2型	0
251	尿素サイクル異常症	0
252	リジン尿性蛋白不耐症	0
253	先天性葉酸吸収不全	0
254	ポルフィリン症	0
255	複合カルボキシラーゼ欠損症	0
256	筋型糖原病	0
257	肝型糖原病	0
258	ガラクトースー1ーリン酸ウリジルトランスフェラーゼ欠損症	0
259	レシチンコレステロールアシルトランスフェラーゼ欠損症	0
260	シトステロール血症	0
261	タンジール病	0
262	原発性高カイロミクロン血症	0
263	脳髄黄色腫症	0
264	無βリポタンパク血症	0
265	脂肪萎縮症	2
266	家族性地中海熱	0
267	高IgD症候群	0

	病 名	受給者数
268	中條・西村症候群	0
269	化膿性無菌性関節炎・壊疽性膿皮症・アクネ症候群	0
270	慢性再発性多発性骨髄炎	0
271	強直性脊椎炎	12
272	進行性骨化性線維異形成症	0
273	肋骨異常を伴う先天性側弯症	0
274	骨形成不全症	0
275	タナトフォリック骨異形成症	0
276	軟骨無形成症	0
277	リンパ管腫症/ゴーハム病	0
278	巨大リンパ管奇形（頸部顔面病変）	0
279	巨大静脈奇形（頸部口腔咽頭びまん性病変）	0
280	巨大動静脈奇形（頸部顔面又は四肢病変）	0
281	クリッペル・トレノネー・ウェーバー症候群	0
282	先天性赤血球形成異常性貧血	0
283	後天性赤芽球癆	0
284	ダイヤモンド・ブラックファン貧血	0
285	ファンコニ貧血	0
286	遺伝性鉄芽球性貧血	0
287	エプスタイン症候群	0
288	自己免疫性後天性凝固因子欠乏症	0
289	クロンカイト・カナダ症候群	0
290	非特異性多発性小腸潰瘍症	1
291	ヒルシュスプルング病（全結腸型又は小腸型）	0
292	総排泄腔外反症	0
293	総排泄腔遺残	0
294	先天性横隔膜ヘルニア	0
295	乳幼児肝巨大血管腫	0
296	胆道閉鎖症	1
297	アラジール症候群	0
298	遺伝性瘰癧	0
299	嚢胞性線維症	0
300	I g G 4 関連疾患	2
301	黄斑ジストロフィー	2

	病 名	受給者数
302	レーベル遺伝性視神経症	0
303	アッシャー症候群	0
304	若年発症型両側性感音難聴	0
305	遅発性内リンパ水腫	0
306	好酸球性副鼻腔炎	4 4
307	カナバン病	0
308	進行性白質脳症	0
309	進行性ミオクローヌステんかん	0
310	先天異常症候群	1
311	先天性三尖弁狭窄症	0
312	先天性僧帽弁狭窄症	0
313	先天性肺動脈狭窄症	0
314	左肺動脈右肺動脈起始症	0
315	ネイルパテラ症候群（爪膝蓋骨症候群）/LMX 1B 関連腎症	0
316	カルニチン回路異常症	0
317	三頭酵素欠損症	0
318	シトリン欠損症	0
319	セピアプテリン還元酵素（SR）欠損症	0
320	先天性グリコシルホスファジリノシトール（GPI）欠損症	0
321	非ケトシース型高グリシン血症	0
322	$\beta$ -ケトチオラーゼ欠損症	0
323	芳香族L-アミノ酸脱炭酸酵素欠損症	0
324	メチルグルタコン酸尿症	0
325	遺伝性自己炎症疾患	0
326	大理石骨病	0
327	特発性血栓症（遺伝性血栓性素因によるものに限る。）	0
328	前眼部形成異常	0
329	無虹彩症	0
330	先天性気管狭窄症／先天性声門下狭窄症	0
331	特発性多中心性キャッスルマン病	1
332	膠様滴状角膜ジストロフィー	0
333	ハッチンソン・ギルフォード症候群	0
334	脳クレアチン欠乏症候群	0
335	ネフロン癆	0

	病 名	受給者数
336	家族性低βリポタンパク血症1（ホモ接合体）	0
337	ホモシスチン尿症	1
338	進行性家族性肝内胆汁うっ滞症	0
特定	スモン	0
特定	難治性肝炎のうち劇症肝炎	0
特定	重症急性膵炎	0
特定	プリオン病（ヒト由来乾燥硬膜移植によるクロイツフェルト・ヤコブ病に限る。）	0
県単	溶血性貧血（県指定）	0
県単	橋本病	0
県単	特発性好酸球増多症候群（県指定）	0
県単	脊髄空洞症（県指定）	0
県単	原発性慢性骨髄線維症	2
指 定 難 病 計		1, 395
特 定 疾 患 計		0
県 単 独 難 病 計		3
合 計		1, 398

令和5年3月31日現在 単位：人

指定難病医療給付 受給者数	計	蕨 市	戸 田 市
	1, 398	507	891

イ 先天性血液凝固因子欠乏症等医療給付受給者数

令和5年3月31日現在 単位：人

先天性血液凝固因子 欠乏症等医療給付受給者数	計	蕨 市	戸 田 市
	9	2	7

(2) 相談等

令和4年度（延数）単位：人

来 所 ・ 電 話	訪 問
655	44



### (3) 難病訪問相談員育成研修

難病患者等の相談・支援に携わっている相談支援者が基礎的な知識を習得し支援者の相談スキルを高めることで、難病患者のQOLの維持・向上につなげることを目的に実施しています。

日 時	令和4年8月30日(火)
場 所	南部保健所
参 加 者	16名 障害、介護、訪問看護、行政機関等の職員
内 容	①講義：災害時個別支援計画・避難行動要支援者名簿登録制度について 講師：戸田市危機管理防災課・蕨市安全安心推進課 ②講義：医療機器利用者への訪問時にできる災害対策について 人工呼吸療法 ～人工呼吸器業者の立場から～ 講師：株式会社フリップス・ジャパン S&RC 事業部 支店担当者 ③グループワーク：マイタイムライン作成 人工呼吸器を装着したALS患者の事例

日 時	令和5年2月～3月
方 法	YouTube オンデマンド配信
対 象 者	訪問相談員(ケアマネジャー、訪問看護師、訪問介護ヘルパー、在宅難病患者を支援している専門職)、難病相談支援員、ピアサポーター
内 容	訪問相談員育成研修及び難病相談支援員・ピアサポーター研修会 講義：難病コミュニケーション支援 ～様々な活動につながるスイッチについて～ 講師：国立障害者リハビリテーションセンター研究所 福祉機器開発部 第2福祉機器試験評価室 伊藤 和幸 氏

### (4) 医療講演会

在宅療養されている難病患者とその家族、支援者等を対象として、包括的在宅療養講演会を開催しています。

日 時	令和4年9月
方 法	YouTube オンデマンド配信
対 象 者	患者及びその家族、及び支援者等
内 容	講演：後縦靭帯骨化症/黄色靭帯骨化症の病態と治療 講師：埼玉医科大学総合医療センター整形外科教授税田和夫氏 主催：埼玉県難病相談支援センター・共催：保健所

#### (5) ひまわりの会（筋萎縮性側索硬化症 患者家族のつどい）

平成24年度から奇数月第2水曜日に開催しています。川口市と共催で、病気や医療、支援サービス、介護についての話題を中心に、患者・家族の情報交換の場となっています。

新型コロナウイルス感染拡大のため中止していましたが、令和4年度は3月に再開しました。

日 時	令和5年3月8日（火）
場 所	南部保健所
参 加 者	8名 代表者2名、家族2名、保健所職員2名
内 容	療養状況・日頃の介護・患者の意思決定について 情報交換と共有

#### (6) 難病患者等地域支援連絡会

南部保健医療圏の難病患者への支援、対応の一助とするために、障害福祉サービス等の情報交換を実施しました。

日 時	令和4年11月30日（水）
場 所	南部保健所 大会議室
参 加 者	20名 管内市障害介護保健部門職員、川口市保健所・南部保健所職員
内 容	(1) 難病対策の経緯と難病対策地域協議会 (2) 指定難病医療給付状況について (3) 難病患者の災害対策の実際 パーキンソン病患者の事例紹介・各市検討

#### (7) 南部保健医療圏難病対策地域協議会

南部保健医療圏の難病患者・家族への支援の体制整備を図るとともに、難病患者・家族への支援に必要な事項の検討及び協議のため、川口市保健所と共に平成30年度に設置しました。

委員は、医療、歯科、薬剤師、看護、在宅療養支援、福祉、介護、保健等各分野の団体から推薦を受けた27名に委嘱しています。

日 時	令5年1月26日（木）
場 所	南部保健所 大会議室
参 加 者	委員 24名
内 容	(1) 難病対策の経緯と難病対策地域協議会について (2) 南部保健医療圏難病対策地域協議会設置要綱の改定について (3) 南部保健医療圏指定難病等医療給付状況難病対策事業について (4) 埼玉県における難病患者への災害対策について (5) 南部保健医療圏における難病患者等への災害対策について (避難行動要支援者名簿登録制度についての意見交換)

## 4 肝炎治療医療費助成

国内最大級の感染症である、B型ウイルス性肝炎及びC型ウイルス性肝炎に対する抗ウイルス治療（インターフェロン治療、インターフェロンフリー治療及び拡散アナログ製剤治療で保険適用となっているもの）の医療費を助成し、早期治療につなげることにより、将来的な肝硬変、肝がんの予防や肝炎ウイルスの感染防止を目的としています。

肝炎治療受給者証申請交付件数

令和4年度 単位：件

項 目	件 数
インターフェロン治療新規申請（3剤以外）	1
インターフェロン治療2回目申請	0
インターフェロン治療3剤併用申請	0
インターフェロンフリー申請	13
核酸アナログ製剤治療新規申請	11
核酸アナログ製剤治療更新申請	115
インターフェロン延長申請	0
記載事項変更	2
その他申請（療養費申請含む）	9
計	151

## 5 原爆被爆者援護

県は原爆被爆者の方への援護対策として、被爆者健康手帳や各種手当の申請・届出を各保健所で受け付けています。

(1) 被爆者健康手帳所持者数 令和5年3月31日現在 単位：人

計	蕨市	戸田市
27	14	13

(2) 各種手当の申請及び届出数 令和4年度 単位：件

各種手当の項目	件数
介護保険利用被爆者助成金支給申請	0
健康管理手当申請	0
一般疾病医療費支給申請	2
記載事項変更	1
二世手帳交付申請等	0
その他の申請	2
計	5

## 6 石綿（アスベスト）健康被害救済給付制度

県は独立行政法人環境再生保全機構から委託を受け、各保健所で申請を受け付けています。  
令和3年中に当所で受付けた申請は0件でした。

申請受付件数 令和4年度 単位：件

本人申請分	認定申請、療養手当請求	0
遺族申請分	特別遺族弔慰金、特別葬祭料請求	0
計		0

## 7 健康づくり・栄養

### (1) 栄養指導状況

栄養改善は健康保持の基本です。現在の日本の栄養水準は、国民健康・栄養調査からみても全体的には向上しているとされている一方で、健康面からの栄養バランスの崩れや食習慣の乱れなど諸問題が提起されており、指導を行っています。

単位：人

	個別指導				集団指導		
	栄養指導	病態別 (再掲)	訪問指導 (再掲)	運動指導	栄養指導	病態別 (再掲)	運動指導
20歳未満	—	—	—	—	—	—	—
20歳以上	8	6	0	0	12	0	0

### (2) 埼玉県民栄養調査

健康増進法第16条に基づき、無作為抽出で指定された地区内の世帯及び世帯員を調査対象として調査を行いました。

調査日	調査地区所在市	調査内容	世帯数及び世帯員数
令和4年11月16日 及び11月17日	戸田市 笹目5丁目	栄養摂取状況調査 身体状況調査(尿検査含) 生活習慣調査 県民の健康に関する アンケート	15世帯 32名

### (3) 栄養関係団体育成事業

給食研究会

日時	研修内容及び講師	参加人数
令和5年3月6日(月) 14:00~16:00	講義「災害時の食について」 講師 ミドリ安全株式会社  実践報告 戸田中央総合病院、グリーンビレッジ安行、蕨市立病院	15人

### (4) 食育推進事業・健康長寿事業

ア 保健所管内栄養士連絡調整会議

管内市の保健センターの栄養士と連絡会議を実施しています。

令和4年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止の為、実施を見合わせました。

イ 保健所管内栄養関係者研修会

日時	研修内容及び講師	参加人数
令和4年10月26日(水) 14:00~16:00	講義「日本食品標準成分表2020年版(八訂)の活用について」 講師 女子栄養大学 本田佳子 教授	32人

ウ 健康長寿サポーター養成講習

日時	研修会等名称	参加人数
令和4年4月28日(木)	看護系・栄養系保健所臨地実習	51名

**(5) 埼玉県健康づくり協力店**

食生活の改善を図るため、栄養情報等の提供、野菜たっぷりメニューの提供を行う飲食店等を埼玉県健康づくり協力店として指定し、健康情報を発信する拠点として県民の健康づくりをサポートしていただいています。

単位：施設

	和 食	洋 食	中 華	そ の 他
指定施設数	5	1	0	1

**(6) 埼玉県給食施設栄養管理指導実施要綱に基づく指導・助言**

健康増進法に基づき、特定かつ多数の者に対して継続的に食事を供給する施設における栄養管理等の実施について必要な指導・助言等を行うとともに、年に1回栄養管理状況報告書の提出を求めています。

令和3年度

実 地 指 導	指 導・助 言	報 告 書 提 出
12施設	46件	124施設

**(7) 埼玉県受動喫煙防止対策実施施設等認証制度**

受動喫煙防止対策に積極的に取り組み、令和元年6月から法律上の義務を上回る対策を実施する施設を認証しています。（保健所受理分のみ）

単位：施設

	敷地内禁煙	屋内禁煙（単独施設）	屋内禁煙（テナント等）
令和3年度の認証施設数	32	19	32

**8 歯科保健**

歯科口腔保健を推進するため、保健所、関係機関職員、地域の歯科医師、歯科衛生士との連携を図ることを目的に地域における歯科保健医療サービスについて、研修会を実施しました。

日 時	内 容	人数
令和5年2月9日(木) 9:30~12:00	保健所歯科口腔保健連携会議 1 講話 (1)「埼玉県における高齢者歯科保健について」 講師 埼玉県保健医療部健康長寿課 主査 小泉伸秀 氏 (2)「地域在宅医療推進体制整備事業 蕨戸田地区拠点における現状」 講師 蕨戸田歯科医師会 在宅歯科診療部長 柳下 崇 氏 (3)「病院における歯科診療 アセスメントの実際」 ～多職種連携の視点から～ 講師 戸田中央リハビリテーション病院 言語聴覚士 赤沼賢吾 氏	19人

## 9 精神保健福祉

### (1) 申請・通報対応（根拠法令：精神保健福祉法第22条～26条）

ア 申請・通報による精神保健診察及び措置件数 令和4年度 単位：件

区 分	計	一 般 (22条)	警察官 通 報 (23条)	検察官 通 報 (24条)	保 護 観 察 所 (25条)	矯 正 施 設 (26条)	精神病院 の管理者 (26条2)
申請通報件数	201	—	146	27	—	28	—
精神保健診察件数	77	—	61	16	—	—	—
措置入院件数	56	—	47	9	—	—	—

※ 措置入院件数のうち緊急措置入院は3件でした。

イ 警察署別23条通報件数 令和4年度 単位：件

警 察 署 名	計	川 口	武 南	蕨	管 外
通報件数	146	74	34	35	3

### (2) 精神保健福祉相談（根拠法令：精神保健福祉法第47条）

ア 相談件数 令和4年度 単位：件

	訪 問	面 接	電話・メール
実 件 数	145	201	—
延 べ 件 数	329	550	3,874

※ 電話及びメールによる相談は延べ件数のみ把握している。

イ 専門相談 令和4年度

	被相談者	実施回数	相談延べ件数
精神保健福祉相談	精神科医師	0回	0件
ひきこもり相談	臨床心理士	3回	3件

(3) 地域精神保健推進事業（根拠法令：精神保健福祉法第2条、46条）

ア 南部保健所管内精神保健福祉連絡会

管内の精神保健福祉等関係機関の連携強化と課題への対応能力の強化のため実施しています。

名 称	精神保健福祉連絡会（管内市担当者会議）
実 施 日	令和4年6月10日（金） 14：00～16：00
参 加 者	12名
内 容	情報交換及び意見交換 （1）今年度の体制・事業計画について （2）ひきこもり支援の推進について （3）高次脳機能障害について

イ 精神保健メンタルヘルス研修会

管内の精神保健福祉関係機関職員のメンタルヘルスに関する知識の向上を図るために研修会を実施しています。

名 称	南部保健所メンタルヘルス研修会
実 施 日	令和5年3月3日（金） 14：00～16：00
参 加 者	28名
内 容	「相談支援の基本」～こんな時どのように対応するか～ ビヨンドザボーダー株式会社 代表取締役 安藤 亘 氏



#### (4) 自殺対策関連事業（根拠法令：自殺対策基本法第4条）

##### ア 薬物依存症対策事業

薬物依存体験の分かち合いと対処能力の向上を目的として、薬物依存症患者を持つ家族を対象に、薬物依存症家族の集いを実施しています。

実施回数	隔月1回（年5回）
参加延べ人数	11名

##### イ 自殺対策推進事業

自殺対策を推進するために、管内市職員等の精神保健スキルアップの向上を目指し、研修会を実施しています。

名称	精神保健スキルアップ研修会「アルコール問題を考える」
実施日	①令和4年12月9日（金）14:00～16:00 ②令和4年12月12日（月）14:00～16:00
参加者	①17名 ②18名
内容	①「～アルコール依存症とはどのような病気なのか～」 埼玉県立精神医療センター第2精神科医長 合川 勇三 氏 ②「～アルコール問題への相談対応について～」 白峰心療相談室室長 市川 烈 氏 ③「～アルコール依存、回復者の声を聴く～」 埼玉南部断酒新生会会長 高橋 一光 氏

#### (5) ひきこもり対策事業（根拠法令：精神保健福祉法第2条）

##### ひきこもり講演会

ひきこもる本人の気持ちの理解や、周囲の対応を学ぶ場として講演会を開催しています。

名称	ひきこもり公開講座
実施日	令和4年9月17日（土）14:00～16:00
参加者	39名
内容	「ひきこもりの理解と対応を考える」 ～コロナ禍の孤立とひきこもり問題～ 公立大学法人 埼玉県立大学 保健医療福祉学部 共通教育科 大学院研究科 教授 東 宏行 氏

(6) 精神障害者を地域で支えるシステム構築事業（根拠法令：精神保健福祉法第2条）

ア 精神障害者地域支援体制構築事業実務担当者会議

管内関係機関の精神障害者への支援状況を共有・整理を行うとともに、連携促進をはかるため、実務担当者の会議を実施しました。

実施日	令和4年12月2日（金）14：00～16：00
参加者	25名
内容	(1) 事例報告 障害者支援センター ひかり所長 高野 永 氏 (2) グループワーク (3) 意見交換

イ 精神障害者地域支援体制構築会議

管内関係機関の精神障害者の地域生活支援・地域移行に関する取組み状況や課題等の共有と意見交換を行い、管内の精神保健福祉及び医療の連携促進をはかるための会議を実施しています。

実施日	令和5年2月6日（月）13：30～14：30
参加者	24名
内容	(1) 精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築事業の報告 (2) 精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築事業の今後の方向性について (3) 質疑応答・意見交換

(7) 埼玉県措置入院者退院後支援事業（根拠法令：精神保健福祉法第47条）

精神障害者支援地域協議会代表者会議

措置入院制度の運用、措置入院者の退院後の支援体制、医療機関及び関係機関の役割分担並びに地域における課題等について検討することを目的に会議を実施しました。

実施日	令和5年2月6日（木）15：00～16：30
参加者	26名
内容	(1) 埼玉県における措置入院の現状と措置入院者退院後支援事業について (2) 埼玉県及び南部保健所における休日・夜間の精神科救急の現状と課題 (3) 南部保健所の措置入院関係の対応状況について (4) 措置入院に関する課題の共有や意見交換

## 10 現任教育

### (1) 県・市町村保健師連絡調整会議地域別会議

県・市町村の管理的立場にある保健師を対象に、組織的・計画的・継続的に保健師の人材育成に取り組み、現任教育体制の整備・充実を図ることを目的として会議を開催した。

日 時	内 容	人数
【第1回】 令和4年6月21日(木) 15:00~16:15	(1) 保健師人材育成プログラムと保健師活動指針について (2) 保健師現任教育についての情報交換及び実施計画の検討	6名
【第2回】 令和5年2月14日(火) 13:30~15:30	(1) 保健師現任教育実施状況についての実績評価と次年度計画 (2) 保健師現任教育についての情報交換	4名

### (2) 新任期保健師研修

南部・朝霞保健所管内の採用3年目までの保健師を対象にPDCA理論が日頃の活動と連動し、実践に活かすことを目的として開催した。

日 時	内 容	人数
令和4年10月12日(木) 13:30~16:00	事業評価(相談対応研修) (1) 講義 「相談の受け方の基本」 講師 菊池臨床心理オフィス 菊池礼子氏 (2) グループワーク	21名

### (3) 中堅期保健師研修

南部・朝霞保健所管内及び川口市の中堅期の保健師(概ね採用10年目)を対象に更なる専門性の獲得と近隣保健師間の交流を目的として開催した。

日 時	内 容	人数
令和5年1月10日(火) 13:30~15:30	保健師活動の基本 (1) 講義 「相談記録について」 講師 南部保健所 主任 渡部京子 (2) 事例紹介 「PDCAサイクルに基づく保健事業」 報告者 戸田市福祉保健センター 親子支援担当職員 (3) グループワーク	17名